

平成30年度第2回下関医療圏地域医療構想調整会議 議事概要

【日時】平成31年2月8日（金）19:00～20:30

【場所】下関市役所新館5階 大会議室

【出席者】出席者名簿のとおり

- 第2回高度急性期・急性期専門部会協議結果の報告を行った。
- 「地域医療構想調整会議の活性化に向けた方策について」を踏まえた対応や地域医療構想の達成に向けた医療機関の対応方針の決定に係る協議方法等について説明し、了承された。
- 公立病院について、地域医療構想の達成に向けた具体的対応方針を協議し、決定した。

【議事内容】

1 「地域医療構想調整会議の活性化に向けた方策について」を踏まえた対応について

県医療政策課から、調整会議の議論活性化のための地域医療構想アドバイザー設置や山口県医療審議会を活用する県単位の地域医療構想調整会議について説明を行った。

（主な意見・質問等）

特に意見・質問等なし

2 公立病院及びその他の医療機関の具体的対応方針の決定について

県医療政策課から、公立病院及びその他の医療機関の具体的対応方針の決定に係る協議方法について説明を行った後、下関市立豊田中央病院から、「公的医療機関等2025プラン」について説明を行った。

（主な意見・質問等）

特に意見・質問等なし

3 地域医療構想調整会議の協議事項に係る対応について

県医療政策課から、病床が全て稼働していない病棟を有する医療機関への対応等について説明を行った後、休棟等を有する病院（下関市立市民病院及び下関医療センター）から稼働していない理由と今後の運営の見通し等について説明を行った。

（主な意見・質問等）

特に意見・質問等なし

4 第2回高度急性期・急性期専門部会の協議結果について

部会長から、公的医療機関等2025プランの具体的対応方針が該当医療機関からの説明どおり専門部会において合意したこと、及び非稼働病棟を有する医療機関について、現状及び今後の運用見直しを確認したことなど、議事概要を報告した。

(主な意見・質問等)

特に意見・質問等なし

5 介護医療院への転換に係る支援について（情報提供）

県医療政策課から、介護医療院の概要、転換状況及び支援制度について情報提供を行った。

(主な意見・質問等)

特に意見・質問等なし

6 平成30年度在宅医療提供体制充実支援事業の取組状況（情報提供）

県医療政策課から、事業の内容や各医療圏での取組状況等について情報提供を行った。

(主な意見・質問等)

○ 地域医療構想と地域包括ケアシステムは合わせて取り組む必要があり、特に今後は地域包括ケアシステムを推進する必要があるため、医療を担う県と、介護を担う市町が従来のような縦割りではなく、お互いに連携して取り組む必要がある。

⇒ 県では地域包括ケアシステムの医療側の体制づくりに取り組んでいるが、協議会の構成員に介護関係機関を含むなど、介護の連携も合わせて取り組むことができる形としている。

⇒ 市では福祉部や保健部、医師会との連携により、医療と介護のネットワークを構築しており、多職種連携による地域包括ケアシステムの構築に取り組んでいる。

7 下関市の取り組みについて

市保健部から、第3回外部有識者検討会及び公聴会について説明を行った。あわせて、地域医療確保計画（仮称）の策定について説明を行った。

(主な意見・質問等)

○ 計画骨子案の「5 目指す医療提供体制を実現するために」が空欄になっているのは何か意図があるのか。

⇒ 第3回外部有識者検討会において配布した資料で、市が考えている項目を示さず、この部分を検討会委員に自由に議論していただく趣旨から空欄にした。